

長良川 鮎之瀬橋 付近

18年間で21件の水難事故が発生しています！

鮎之瀬橋付近では、18年間で21件の水難事故が発生し、5の方が亡くなっています（平成20年度～令和7年度）。亡くなった方の年齢は、右表のとおりです。

年齢	死亡者数
15～19歳	5

※令和2年の5月と8月に水難事故が発生し、合計2の方が亡くなっています。

絶対に、対岸へ泳いで渡ろうとしないでください。

【現地の状況】

- ・鮎之瀬橋付近の川幅は約150m、水深は深いところで約12m。
- ・水中には、渦・急な流れ・急に深くなっているところがあり、川底は滑りやすい。
- ・左岸（下流を見て左側）の流れが右岸側よりも速い。

【注意事項】

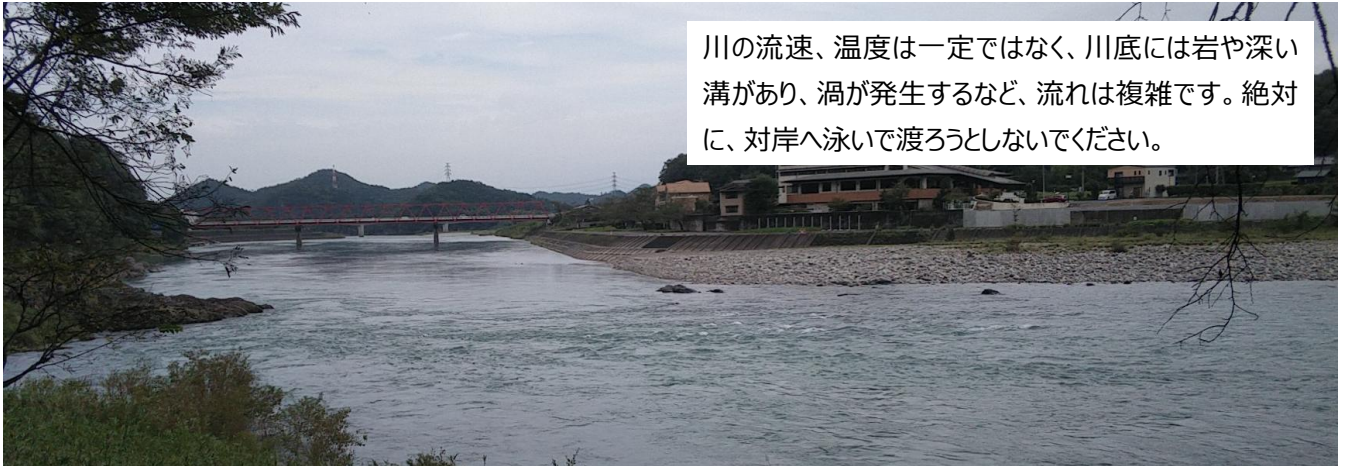
- プールに入るようなつもりで川に入ると大変危険です。水底に引きずり込まれて溺死する恐れがあります。
- 体力や泳ぎに自信があっても、絶対に、対岸へ泳いで渡ろうとしないでください。
- 子供から目を離さないでください。
- お酒を飲んだら川に入らないでください。飲んでいなくても、川の状態によく注意し、無理のない行動をしてください。



川に「絶対安全な場所」はありません。水難事故のリスクはどこにでもあります。川を利用される場合には、十分注意してください。



鮎之瀬橋から上流を望む



川の流速、温度は一定ではなく、川底には岩や深い溝があり、渦が発生するなど、流れは複雑です。絶対に、対岸へ泳いで渡ろうとしないでください。



河原があり浅いように見えるが、岩場の淵に向かって一気に水深が深くなっている。



岩場が多い湾曲部には、淵が形成されており、水の流れが複雑になっている。

